

18/1/23 名古屋城説明会（名古屋市民オンブズマンメモ）

名古屋城 館：質問項目は2項目でお願いします。

会場：あなたたちはねえ、耐震改修は40年しか持たないと言うそういう嘘をついておりますが、大阪城は100年持つっていいですよ。

そういう嘘をついてまで市民達を騙して河村さんはこれを作りたいと、こんなバカな話はありません。それからもっと大事な事は、文化庁の許可が降りる前に現天守を解体する事はいけませんよ。「その通り」万が一文化庁の許可が下りなかったら、永久に名古屋城に天守閣がなくなることになる。その責任はどう取るのか、河村さんにどういう責任を取るか聞かせてもらいたい。それから当局も、一蓮托生ですよ。現在の文化庁が何と言っているか詳細に説明してください以上です

会場：名古屋はですね行きたくない街のダントツのナンバーワンで情けないですね。

なぜか、名古屋に魅力がないからです。魅力はあると思いますけどね。そういったものをアピールしていく上で、今でも名古屋城の事はですね、熱田神宮や東山公園などいろいろありますけれどね。ダントツで外国人も来ています。ぜひ魅力をいっそう上げるために、本物の名古屋城天守閣を作って欲しい。そしてですね、どうすれば100年後には国宝になる可能性があるのか。国宝になるためには何が必要なのか。その辺のところを考えておられるのかどうか。以上です。本物の天守閣を作ってください。

名東区から来た野崎と申します。

1 番目 石垣部会の中断しておりますが、2月の末までに石垣調査を行う。基本設計できないわけですよね。これ間に合わない場合、いつまでに完了するのですか。

2 番目 基本設計を完了させるには、エレベーター設置を決める必要があるのではないかと。お答えください。名古屋市はエレベーター設置を3月中に方針をすると言ってますよ。基本設計は2月末なんですよ。いったいどうなっているのかな。必要なんじゃないのかないかなものかと思えます。

3 番目 お願いだけ先ほど言われたように、階段ですね、急な階段をおんぶしてもらってほしいと言う人もいますよ。怪我したら誰が責任を取るんですか。そういったいい加減なことをきちんとやらないように、上司の方にきちんと行ってください。名古屋市の皆さんですね、本物の天守閣なんですか、レプリカなんですか、どちらなんですか。白黒つけてください。

館 先ほども申しましたが、質問項目は2項目でお願いします。

アンケートの中で書いていただきたいと思います。しかるべき後ホームページの方でご回答させていただきます。

1 番目 木造化をやめるべきだ。耐震改修すべきだ。文化庁の許可が出るまで壊してはいけない。名古屋市としてどういう認識なのか。文化庁の現時点での、資格に対する認識。

2 番目 名古屋市の魅力を上げるためにも木造天守閣を作るべきだ。

3 番目 石垣部会は現在中断しているが、調査は契約が終わる2月までにできるか。基本設計も2月までということなのだがどうなっているのか。エレベーターと考え方も3月中、2月末までに間に合うのか。

名古屋城 渡辺：1人目 名古屋市といたしましては、現場天守閣が抱えてる問題がございます。天守閣が建てられてから約60年位の年月が経っていますけれども、天守閣自体の老朽化、あと耐震性の確保が課題となっていると思います。

それに向けて耐震改修ならびに木造復元をどうすべきか。20,000人アンケートをしながら、名古屋市としては方針として木造復元をしていく。名古屋城といったものは、他のお城よりもたくさんの写真だとか資料等がたくさんの資料が残っているものがございます。そういったものを含めながら総合的に名古屋城を木造復元していこうとしているところでございます。あと文化庁とのやり取りの中で、許可が出るまで解体する事はいけないと言うお話だったと思いますが、基本的には現在の天守閣を取り壊していくと言うときには文化庁の現場許可が出てから取り壊しの方を進めていくと言う形になります。そう考えているところであります。そして文化庁ともですね、現状名古屋城が先ほどもありましたが史実をひもときながらですね、史実に忠実な名古屋城とはどういった形なのかと言うことを、いろいろ検証途中ですがしているところです。そういったところも情報提供させていただきながら名古屋城を文化庁と相談しながら進めていっているところです。

あと、ふたりめの話だったと思いますが、どうすれば国宝になるのかと言うお話をいただきました。申し訳ございませんが現時点では分かりかねません。まずは名古屋市としては現状の資料をひもときながら、史実に忠実に復元していくことと想っているところです。今後何年先になるのか分かりませんが、市民の方に愛着が持てる名古屋城にしていき、それをその時を持って、例えば、文化財等になっていけば、と想っているところです。

3人めの方のお話、石垣部会の調査はどうなっているかと言うお話だったと思います。名古

屋市としては、石垣部会の方を早急に開催してですね、石垣の調査を早急に始めていきたいと思っているところです。調査を進め至急進めていくことで実施設計が2月までで終わるのかどうかと言う事ですが、基本設計は2月の末と言う事ですが出来る限り早めに、2月末までに終わらせるよう努力していきたいと思います。

基本設計の中で、エレベーターに関してのお話をいただきました。エレベーターに関しては3月末までに決定すると言うお話があったけれども、基本設計は2月末までだ。そういった中でエレベーターの計画についてはどういった形になっているのかと言うお話だったと思います。基本設計の段階では、天守閣の昇降に関して、上がり下りですね、色々と複数の案を検討をしていく中で基本設計をしていくところだと思います。それに基づきながらも、3月末ですね、本市の方針を3月までに決定していきたい。基本設計の段階では複数案をどういったことができるかということをもとめて行けたらと思って考えているところだと思います。文化庁自体のお話につきましては、基本的には名古屋市の方から色々と資料等を調べているところ、情報と文化庁の方に示していきながら、その中身についてお知らせして行くところです。

会場 文化庁はどういってるんだ

西野 文化庁に関しましては、私どもはが資料を揃えていわゆる審議会にかけていただいて、文化庁が許可を出す出さないそーゆー判断をされる。それに基づいてわれわれは資料を揃えて文化庁に出しているところだと思います。現時点で文化庁がどう判断しているのか、そういった事はないと言うところだと思います。

会場 文化庁が現天守閣が価値があると言っているでしょう。隠しているでしょう。

館：発言は手を挙げてお願いします。

4人目 千種区在住 現天守閣はですね、戦争で焼けた天守閣をその時の市民がぜひ復元したいと言うことで、寄付を募って建てられた。実際に私も先日見てきました。まだ丁寧に使われていて、板でできていてそれでチリ1つなく、ちゃんと守られています。その天守閣に寄付してくれた人の志は、どうすればよろしいんですか。それを皆さんにもっと知らしめて、それで大切にするようにすれば名古屋市としての志ではないかと思いますがそこら辺はどうでしょう。それと文化財文化庁が許可しないのになぜ5月7日に入場禁止にするのがわかりません。

会場「そうだそうだ」

5人目 質問意見と言うことで意見 西区の会合でも指摘しましたが、一体誰が名古屋城の練習を木造化すると決めたのですか。アンケートを見られましたが、あの中には耐震改修をしても40年しか持たない。現在の鉄骨鉄筋天守閣は、耐震改修をしても40年しか持たないと言う説明がありました。耐震改修と言うのは建物を長寿命化する工事ではありません。耐震改修と同時に長寿命化、脱酸素工事をすれば、大阪城のように100年持つ、と言うふうに言ってるわけですよ。20,000人アンケートにおいてこの長寿命化工事が欠落している。選択肢として欠落している。こういった欠落したアンケートにおいても、木造復元の希望は過半数を得ていないじゃないですか。長い間かけても木造化と言う意見はあった。しかし2020年に木造化しようと言う意見は2割もない。そもそも20,000人に送って回答がほとんど返ってきていないから、名古屋市民の同意を得ているとは言えない。また、昨年の市長選において、中日新聞のアンケートに有権者が回答した6割の方が、市長選挙の判断にこの木造化は入れないと言うふうに回答している。名古屋市民にとっては、名古屋城の木造化と言うのは、市政にある様々な課題の中の1つでしかない。そして、名古屋市民が明確に名古屋城を木造化して欲しいと言う例は今までない。あるなら示していただきたい。

そもそも先ほどからもあったように、昭和34年、当時の名古屋市民がぜひ再建してほしいと戦災の悲しみが復興する中で、名古屋市民の寄付によって出来上がったものが今の鉄骨鉄筋コンクリートの名古屋城です。この最近の様子はNHKのプロジェクトXでも取り上げられている。このプロジェクトXの動画は、鶴舞図書館にも収蔵されています。それを見れば、当時の提案した関係者がこの城は名古屋市民の魂の城だと涙を流して話していらっしやる。その名古屋市民の魂の城をなぜ壊さなければならないのか。

木造復元レプリカが国宝になった例がない。レプリカだ。先ほど「史実に忠実に」と言ったが、釘に関しては何の言及もない。釘は本物があった。しかし散逸している。単一遺物を集めて作るのが復元なのだが今回は全く違う。新たな材料を得て、これはレプリカです。これでは国宝にならない。わけのわからない木造復元ではなく、名古屋市民の魂の城を守っていききたい。そう思う次第であります。

6人目 私は千種区在住です。せっかくですね、民主的な手続きを踏まえてこの事業を計画されたのではないかと。といいますのは、やはり有権者のですね、大多数の皆さんが今のこの事業については賛成してるのではないかと思います。少数意見を尊重することが大事だと思います。前回の市長選でもですね、候補者が再建ということをやはり公約として出して、有権者の方たちが今の市長を選んだ。その辺のところを考えていただくとやはりこれが民主的ではないか。憲法うい尊重すると言うことでそのような形でやるのは非常に良いことだと思っておりますので、決められた事は速やかにやられていただきたい。実現して

いただきたい。と言うふうに思いますので、私の意見と言うものは速やかに決められたことをやってください。以上です。

館：4人目　今の現在の天守閣については戦災復興の中で当時の寄付で建てられた。そういった思いをどのように考えているか尊重すべきではないか。名古屋市として考えはどうか。

もう一つが、5月7日から天守閣を入場禁止と言うふうに聞いたが、文化庁の許可許可を取らないで、まずは入場禁止をするなどと言うご質問でした。

5人め、天守閣木造復元をすると言う事について誰が決めたのか名古屋市としてはアンケートについては非常に問題があったと市民が木造天守閣を求めているのではないか。今の天守閣を再建した市民の思いは重い。壊す事はならない。私としてどう考えるか。

6人目　ご意見こないだの市長選を踏まえて民意としては出ている。一刻も早く、天守閣を推進してほしい。

西野：ご意見いただきましてありがとうございます。現在の現天守閣は戦災でそれまで国宝として残っていた天守閣が燃えてしまった。非常に天守台だけが残って寂しい形になっていた。それをなんとかもう一度取り戻そうと言う市民の熱い思いですね、今の、天守閣が再建されたと言うふうに我々も考えておまして、この天守閣の価値と言うものは大変高いのではないか。ですからそういう意味で今回木造復元をしても、この天守閣の記憶と言うものをわれわれはしっかりと残していきたい。と言うふうに考えております。今の天守閣は確かにそういった価値があるものですが、先ほども申しました通り課題がございます。それはやはり老朽化と言う事、耐震性が低いと言う事、このまま放置することはできないと言う状況であります。それについて耐震改修をするのか、あるいは今木造復元をするのかと言う判断の中で、名古屋市として木造復元をしていくと言う判断で今事業を進めていくついでと言うこととさせていただきます。しかし木造復元をするにあたりまして、戦災で燃えてしまった城、今度は昔から残された大切な資料に基づいて、史実に忠実に復元をし、より燃えてしまった天守閣の形窓だけでなく内部も含めてそういった形にすることによってもともと名古屋の元となった名古屋城の天守と言うものを市民の手で蘇らせたんだと言うそして市民の心のよりどころにある天守と言うものを、しっかりと作っていきたくと、そういったもの史実に忠実に再現したんだと言うことをですね、記録を世界に向かってアピールする。そういったことをと言う考えで今は我々が事業を進めているところでございます。

入場禁止でございますけれども多くの方が名古屋城訪れられついでしまして、旅行社を通じたいらっしゃってる方もいらっしゃいます。私たちはこの事業を進める中で、石垣を実際調査をする。と言う許可を受けておりませんが、今の工程から言うと、5月にはそーゆー段階に入る。そういう風な可能性がございますので、旅行者の関係を考えますと、一定の期

間において告知をしないと、ご迷惑をおかけすることになりますので、私たちとしてはそういう可能性をしめざるを得ない可能性が出てきましたので、早めにですね、5月7日と決めてですね、告知をさせていただいた。そういう風な考え方でございます。天守の木造復元いたしましては、これは先ほど言われてますように20,000人アンケートなど、参考にしながら名古屋市が決めて議会の方にも議案として提出させていただいた。今そういった経過の中で、決まってきたと言うことであります。長寿命化の話でございますが、100年もつかどうかということを実証されているものではないと言うふうに認識しております。私どもは、長寿命化につきましては、やはり行って何年持つかわからないと言うといったものにはなかなか取り組めないという考え方の中で、天守閣の木造復元があるいは耐震改修かと言うことで検討をし、今の結論に至っている。

会場：木造は何年持つのですか

館：ありがとうございました

西野：木造復元につきましては、しっかりしたメンテナンスをして、何百年も持たせていきたい。と言うふうに考えております。

館：それでは時間も参りましたが質問をお願いします。

7人目：文化庁の話が出ました。それで、2年前のタウンミーティングで、河村さんが「文化庁は木造復元に賛成している」と言うことを言ったような記憶があります。でも違うんですね。文化庁は今の天守は外観は昭和の実測図に基づいて建てられているので、価値があると。耐震補強でなくても木造化を選ぶんだったら市民の賛同が得られているのか。それが十分に考慮せずに解体して、禍根を残す事はないかと言っているんです。あの、ずいぶん違うんですね。市の人が言ってることと。価値がある今の天守を、市民の同意無く解体してはいけませんよ。十分に考えなさいよ。すごくいいことを言っているんです。けどなんで市はこのことを市民にちゃんと伝えていないのですか。隠しているのですか。それが1点。

それからもう一つ。エレベーターは検討中。資金計画も検討中。検討中が多すぎて、名古屋市の原案は何かわからない。竹中工務店の作られた案は、名古屋城の絵なんじゃないんですか?それとも変わるのですか?もし変わるんだったら、再度市民向けの説明会をちゃんと16区で、5区じゃなくてですね、16区でやってください。そういう考えはありますか。

森山から来た松本です。1つだけまず。バリアフリーの観点から、エレベーターはつけて欲しい。やっぱり車椅子の人が利用するためです。それだけですありがとうございます。

館　　ご質問は

東区の白壁から来た落合といいます。より良いものを作っていただくと言うよりもですね、竹中さんがいらしたのでお聞きしたいのですが、私たちがお願いしている立つ立場から言うと、株主ではないですけどもステークホルダーと言う立場からちょっとだけお伺いしたいです。コンクリートではなくて木造で作りますので材木について大きな木、高さがどのくらいのメドがついているのか。どのくらいの規模で調達できるのか。そういったところで工期が伸びていくことで、貯蔵していく場所のコストがかさみますよね。そういったことで企業コンプライアンスとしてで忠実に再現するためにも材木は、最近大企業の不正がいっぱいありますよね。捏造ですね。そういった話がありますが、忠実に再現するための材木と言うのは 505 億円の予算の中で工期が遅れる中で、遅れるようですから 505 億に収まるのでしょうか。そうなった場合は市に対してまた損害賠償請求される予定なのでしょうか、と言うことがお聞きしたいです。

あと、これだけパンフレットで募金をお願いしますと書いてあります。募金をする集会にいったんですね。集会に出て思ったのですがフロア発言ですが JR 東海の元社長さんが「名古屋城に財界は木造にお金を出す余裕は無い。そのかわり栄も含めて地域開発しよう」と言ったらすぐ市議会で名駅だの栄だのが、容積率 1,300%に。新宿を作るような勢いで再開発が進んでいます。私の地域の所でも、木が切られ始めました。言いたい事は何かと言えば、できるかどうかわからない名古屋城木造化の募金を集めるということを一旦中止しませんか。事業計画が見えてくるたびに、返還してほしいと言うんです。返還手続きを取らないと行けない。1つの方向ですね。待ったをかけるか、返還の手続きをするかしてほしい。そういったきちんとした透明性というかそこに確保されることを期待します。

館：ありがとうございます 3 人の方のご意見いただきました。まず 1 人目の形は文化庁の見解と言うことで文化庁は木造復元についてどう考えているのか。今の天守閣について非常に評価している。市民に十分説明をしたうえで、理解をしていただく上で手続きを進めていくべきではないか。2 人めの方はバリアフリー対策としてエレベータ欲しい。最後に竹中工務店に質問について材木の調達についてどう調達する見込みなのか。工期が遅れた場合 505 億円で収まる予定なのか。名古屋市のほうについては資金計画はどうなるかわからない。その中では募金を募集すべきじゃないと思うからそれについての考え方。

名古屋城 渡辺：お一人目の人の方文化庁の話をしていただきました。文化庁のほうは取り壊しを、現天守閣の価値と言う事について、どのような考え方を持っているかと言う、市民

の意見を聞くべきでは無いか、というお話しでした。我々のほうも、木造復元をしていくに当たって、いろいろと資料精査しながら文化庁に提出しているところでございます。そんな中で、文化庁の方からは、耐震改修でないといけないとか、木造復元をしていっていいとかそういったことについてわれわれは言及されている訳ではなく、ただ資料を着実に作って、それに対して文化庁は資料提出についてご相談いただいているといったところでございます。

エレベーターについて、検討中だとか引き続き検討中です色々とお話をさせていただき必要があるのではないかとのお話をいただきました。基本的には名古屋城の天守閣については資料がありますのでその資料に基づき復元をしていくというのが大前提でございます。その中で例えば忠実に復帰していくにあたって、ある一定のものを付加していく必要があるのか、竹中さんの方からご提案いただいているところでございます。基本的には名古屋市としてましては忠実に木造復元をしていくという大前提で考えているところでございます。

竹中：木材についてなんですけども、弊社としていたしましてはですね、このプロジェクトに応募するときですね、私どもの協力会社の木材関係の会社にいろいろヒアリングをしましてですね、そーゆー中で国産材を中心に材料を発注させていただいてこのプロジェクトを完成させることができるのではないかとすることで確信を持ってこのプロジェクトに参加させていただきました。それでですね形については提案書の中にいろいろ提案済でその中に書かせていただいておりますので見ていただけましたらと思います。現在なんですけれどもまだ基本設計段階でして、名古屋市さんと木材について基本的な包括契約をしているわけではございませんので、まだいろいろ確認をしている状況でございますが、木材の関係の方からはですね、名古屋城を木造復元するなら、ぜひともうちの地方の山に生えてる木を使ってほしいという話をたくさんいただいております。実際にですね、契約できる段階になりましたら、早い段階で調達の可能性が見えてくるのではないかと考えております。

会場：木曾ヒノキじゃないんですよね？

竹中：木曾ヒノキの事は一部使う、なんていうのですか、長野県それから岐阜県の裏木曾あたりから引き合いが来ておりますけれども、そういうもので日本全国から集めたいと言うことがあります。

名古屋城 渡辺：検討中だとか竹中さんも案が変わるのか、16区で説明するのかと言う声がございましたが、基本的には史実に忠実にきちっと復元させていくというのが大前提でございますので、それに何か付加要素が必要であれば付加していくという形であります。

そういった形でございますので、現在のところとしては竹中さんの案が、変わるという事は基本的にはないということです。

名古屋城 西野：竹中さんの案に基づいてですね、進めて参りますけれども、今後共のように進捗状況についてはまたご説明をさせていただく機会をすぐにはわかりませんが何らかの形でそういうつもりでございますのでよろしくお願いいたします。

会場：わかりません答えが。

名古屋城 渡辺：募金についてですけれども、名古屋市としては事業を進めていきたいと言うところでございます。ですからですね募金のほうにつきましては引き続き継続してご協力いただけましたらと言うところでございます。

会場：返してほしい人っていうのはどうすれば良いのか？

名古屋城 館：基本的にですね、募金と言うものは一旦ご寄付いただけますと返還できない形となっております。手続き的には大変難しいです。説明させていただきましたが、木造復元にいたしましたは、鋭意進めていきたいと思っていますのでご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

会場：よくわからないですね。エレベータに関しては障害者の方も含めて、切実な問題でしょ？それをどうするか、玄関にはないんですかから、新しく出てきたときには、やっぱり違って来るかもしれないので、そういうことも含めて新たに説明会をしてほしいと言うことで聞いたのですが、その答弁がなかったのもう一度聞きますが、教えてください。

西野：エレベーターにつきましては、もともと竹中工務店の提案で、4人乗り程度のエレベーターをつけることもできるという提案がございました。名古屋市としてはそういった提案も含めながら実際どういう風にしていくのがいいのかと言うことで現在検討しております。いろいろと障害者障害者団体や高齢者団体の方からご意見を聞いたり学識経験者の意見を聞いたりしながら進めていこうと検討をしておりますので、その際にどういう風にな手続きで決めていくかについては今申し上げられる状態ではありませんけれども、そういったご意見を含めながら進めていくところでございます。

会場：説明会については

西野：説明会についてはお答えできません。今のところ説明会については検討してると言

うこともお答えできません

昭和区から来た鶴田といいます。竹中工務店さんがエレベーター4人乗り設計上可能だとおっしゃっていました。名古屋市の方がおっしゃいましたが、逆に4人乗りと言うのは車椅子の方を前提とした4人乗りでしょうか。それとも普通の人が4人乗るものでしょうか。住宅用のエレベーターではすでに3人4人乗りの木造のエレベーターができておりますのでそこをはっきりさせていただきたいと思います。

竹中：提案の時に、実際の名古屋城の木造の加工を調べ、エレベーターのが取れるかどうかの寸法を調べ最大のエレベーターについてメーカーなどで検証して問い合わせ、4人乗りエレベーターをつけることができる事は検証しました。それでそれが車いす用の4人乗りなのかと言うお問い合わせですが、車椅子は手動式の車椅子であれば入ることができるという事まで確認しております。

館：有り難うございました。時間が来ましたのでまだご質問があります方につきましては、本日アンケート用紙を配らせていただいております。そちらのほうに記載いただけたらと思います